

上四郎谷ため池ハザードマップ

～災害の未然防止のために～



わが家の防災メモ

家族で話し合って書き込みましょう

わが家の避難場所:					非常持ち出し品チェックリスト
家族の集合場所:					☐ 懐中電灯 (☐ 電池)
緊急時の連絡先:					☐ ろうそく (☐ マッチ)
家族の氏名	生年月日	血液型	既往症	携帯電話/会社・学校の連絡先	☐ 携帯ラジオ (☐ 電池)
					☐ 水
					☐ 食料品 (☐ 缶きり等)
					☐ 医薬品
					☐ 現金・貴重品
					☐ 衣類(雨カッパ・下着類)

メモ

上四郎谷浸水域図

S=1:10,000

山陽自動車道

国道2号

山陽本線

上流域の雨量や河川水位にもご注意ください。

雨量・河川水位情報

山口県土木防災情報システム

<http://y-bousai.pref.yamaguchi.jp/>
<http://y-bousai.pref.yamaguchi.jp/i/>
<http://y-bousai.pref.yamaguchi.jp/j/>
<http://y-bousai.pref.yamaguchi.jp/a/>

下関地方気象台

<http://www.jma-net.go.jp/shimonoseki/>
 気象庁
<http://www.jma.go.jp/jma/index.html>

凡 例	
	た め 池
	浸 水 想 定 区 域
	避 難 場 所

西郎谷公民館

避難所一覧表

名 称	所 在 地	電話番号
戸田公民館	戸田2845-2	83-2001
西郎谷公民館	戸田4741	83-4099

医療機関一覧表

名 称	所 在 地	電話番号
総合病院社会保険 徳山中央病院	孝田町1-1	28-4411
竹内医院	戸田2783	83-2600

緊急連絡先

内 容	問い合わせ先	電話番号
自主避難の連絡	市役所 戸田支所	83-2001
災害全般の通報	警察	緊急時：110
救助・救急活動の要請	西消防署 西部出張所	83-2466



このハザードマップの目的

近年の集中豪雨により、ため池災害が発生しており、また災害に至らなくても非常に危険な状態になり、下流域の住民が避難を余儀なくされる事態が発生しています。

この様なことから、大雨によりため池が決壊するといった最悪の事態を想定し、決壊による浸水被害想定と避難対策等の情報をわかりやすく住民の皆さんに提供することを目的に作成したものです。

日頃から家族やご近所で災害への対応について話し合い、家から避難場所までの経路や家族の

このハザードマップを目につく場所において、いつでも確認できるようにしておきましょう。

浸水の発生しやすい場所や状況を日頃から把握し、危険を感じたら自主的避難を心がけましょう。

みなさんが災害について関心を持ち、いざという時に落ち着いて行動ができるよう、日頃から災害に関する正しい心構えを身に付けておくことが大

避難の際の注意事項！！

早めの避難を！

- ◆道路や地面が浸水する前に、避難しましょう。
- ◆高齢の方・身体の不自由な方・子供等は、避難に時間がかかります。早めの避難を心がけましょう。

避難は2人以内！

- ◆裸足・長靴は危険です。ひもでしめられている運動靴で避難しましょう。
- ◆近所と声をかけ合って、家族やグループで行動しましょう。
- ◆避難は必ず歩いてしましょう。車やバイクでの移動は、流されたり転倒することもあり非常に危険です。

足下に注意！

- ◆普段は見えていた水路・柵・段差など、洪水のときは冠水して見えづらくなっています。十分に注意して移動しましょう。
- ◆水深がひざまであるようなら、無理をせず高所で救助を待ちましょう。

大雨による「ため池」の決壊事例

過去の「ため池」決壊による事例

山口県では、昭和60年に「ため池」決壊により下流の民家まで土石流が到達し、非常に大きな被害をもたらしました。



雨の具合で危険度をチェックしましょう

危険を感じたらすぐに避難を！



やや強い雨

(1時間に10～20mm)
地面からの跳ね返りで足下がぬれる。雨の音で話がよく聞き取れない。



強い雨

(1時間に20～30mm)
地面一面に水たまりができる。側溝・下水・小さな川があふれ、小規模の崖くずれが始まる。



激しい雨

(1時間に30～50mm)
バケツをひっくりかえしたようにふる。山崩れ・崖崩れが起きやすくなり危険地帯では避難の準備が必要。



非常に激しい雨

(1時間に50～80mm)
滝のようにふる。都市部では地下室や地下街に雨水が流れ込む場合がある。土石流などの多くの災害が発生する。



猛烈な雨

(1時間に80mm以上)
息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感じる。雨による大規模な災害の発生するおそれ強く厳重な警戒が必要。

大雨・洪水に関する警報や注意報について

気象に関する警報や注意報

大雨・洪水の注意報・警報の発表基準

警報には、「大雨」「大雪」「洪水」「暴風」「暴風雪」「波浪」「高潮」の7種類があり、注意報の数はこれより多くなります。
いずれも市町毎に発表されます。

警報名	発表基準
大雨警報	1時間雨量が50mm以上
洪水警報	3時間雨量が80mm以上 24時間雨量が150mm以上

注意報名	発表基準
大雨注意報	1時間雨量が30mm以上
洪水注意報	3時間雨量が50mm以上 24時間雨量が100mm以上

※発表基準は市町毎に違いがあります。

いざ！というときに備えて

避難場所と避難経路の確認をしておきましょう

水は高いところから低いところに流れます。道路は流れの強い洪水の通り道にもなります。洪水になったらどう避難するか地形を見て確認しておきましょう。

正確な情報収集と

ラジオやテレビで正確な情報を収集しましょう。危険を感じたら、市・警察・消防等に連絡するとともに自主的に非難しましょう。

非常持ち出し品を

いつでも避難できるように持ち出し品を準備しておきましょう。

懐中電灯、携帯ラジオ、飲料水、食料品、救急医薬品、現金、貴

避難の呼びかけに

危険が迫ったときには、市から避難の呼びかけをすることがあります。テレビ・ラジオ・サイレン音などの情報に十分注意し、呼びかけがあった場合は、速やかに避難してください

さあ避難！ そのときに…

住民の行動

ラジオやテレビで正確な情報を収集。周りの様子にも注意！

情報収集

落ち着いて避難の準備をしましょう。

避難準備

自主的に避難する場合は、周南市役所に連絡してください。

避難

危険だと感じたら、すぐに市・消防・警察等に連絡してください。

連絡・通報先

周南市役所 戸田支所 83-2001
北消防署 北部出張所 83-2466
警察署 緊急時：110

避難準備情報

避難勧告・指示が発令される可能性がある場合、前もって避難の準備をしていただくためも広報です。

避難勧告・避難指示(命令)

降雨量などのデータを総合的に判断して、危険と思われる地域に対して、周南市が発令します。何が危険で、どこに避難すればよいかをお知らせ

上四郎谷 浸水域図

Non Scale

